



平成26年度がスタート

始業式

4月8日(火)平成26年度の始業式が行われました。

萩原校長から、この日が昨年の40周年記念式典をステップに50周年に向けてのスタートでもあること、新たな和歌山東高校の伝統を造るべく2、3年生に対して大きな期待を抱いていることなどが述べられました。

また、自分の進路に向かっての努力、部活動などでの日ごろの活動の成果の発揮、豊かな人間関係の構築などを期待して各担当の先生からのアドバイスが行われました。

全生徒が、新しいクラスで心機一転、頑張ってくれることを願っています。



入学式

4月9日(水)、241名の新入生を迎えて平成26年度入学式が挙行されました。

入学式では萩原校長から、「一人ひとりが絶対的に価値ある存在であること」「自分を知り、個性を伸ばして欲しいこと」「ルールを守り、マナーを身につけて、お互いを尊重しながら助け合って欲しいこと」など、校訓である『自主・自律・敬愛』の心を大切に、高校生活を充実したものにして欲しいと式辞が述べられました。新入生は新しい高校生活に大きな希望を抱いて目を輝かせていました。



あいさつ運動

昨年からはまった、朝のあいさつ運動。

今年も、生徒会のメンバーが元気よく続けてくれています。

元気よく「おはようございます!」と声を掛け合うことで、すがすがしい一日が始まります。



対面式

新入生と2、3年生とが初めて顔を合わせる対面式。新入生にとっては、高校生になって最初の緊張する瞬間です。

逆に、2、3年生にとっては上級生としての自覚が芽生える瞬間です。

